

「玄海原子力発電所 2021年度 第1回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書」 変更前後比較表

変更前（2021年6月25日 事前了解願い）	変更後（今回）	備考
<p data-bbox="1041 300 1297 344" style="text-align: center;">取扱注意</p> <p data-bbox="1092 384 1258 411" style="text-align: center;">添付資料</p> <p data-bbox="311 758 1145 890" style="text-align: center;">玄海原子力発電所 2021年度 第1回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書</p> <p data-bbox="566 1289 881 1331" style="text-align: center;">2021年 6月</p> <p data-bbox="492 1488 955 1530" style="text-align: center;">九州電力株式会社</p> <p data-bbox="964 1864 1285 1944" style="text-align: center;">この文書には、核物質防護情報が含まれていますので取扱いには注意願います。</p>	<p data-bbox="2205 264 2436 333" style="text-align: center;">(参考資料2) 取扱注意</p> <p data-bbox="2249 373 2415 401" style="text-align: center;">添付資料</p> <p data-bbox="1510 732 2297 858" style="text-align: center;">玄海原子力発電所 2021年度 第1回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書</p> <p data-bbox="1656 1236 2178 1341" style="text-align: center;">2021年 6月 (2021年7月26日一部補正)</p> <p data-bbox="1685 1425 2125 1467" style="text-align: center;">九州電力株式会社</p> <p data-bbox="2131 1776 2433 1856" style="text-align: center;">この文書には、核物質防護情報が含まれていますので取扱いには注意願います。</p>	<p data-bbox="2555 1283 2742 1310" style="text-align: center;">補正年月日追記</p>

「玄海原子力発電所 2021年度 第1回 ウラン新燃料輸送（搬出）計画書」 変更前後比較表

変更前（2021年6月25日 事前了解願い）	変更後（今回）	備考
<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">取扱注意</p> <p>3. 輸送予定時期及び輸送経路</p> <p>(1) 輸送予定時期（気象条件等により、変更となる可能性がある）</p> <p>発電所出発：2021年 7月29日 受人地到着：2021年 8月14日</p> <p>(2) 輸送経路</p> <p>玄海原子力発電所 — トレーラによる陸上輸送（発電所構内輸送）</p> <p>玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港 — ウラン新燃料輸送船による海上輸送</p> <p>米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場 — トレーラによる陸上輸送（米国陸上輸送）</p> <p>4. 輸送事業者</p> <p>三菱原子燃料株式会社</p> <p>5. 輸送機器の仕様</p> <p>(1) 陸上輸送（発電所構内輸送）</p> <p>発電所構内輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>(2) 海上輸送</p> <p>海上輸送にあたっては、構造的に安全性の高い二重底で、他の貨物を同船舶に混載しない輸送船を使用する。</p> <p>なお、輸送に使用予定の船舶は「危険物船舶運送及び貯蔵規則」第45条に定められている丙種貨物運搬船の防災等の措置を以下の通り行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害対策緊急措置手引書」の備付け ・ 船内にある者が災害発生時の措置を行うために必要な資材又は機材の備付け（サーバイメータ、ポケット線量計、マスク等） <p>(3) 陸上輸送（米国陸上輸送）</p> <p>米国陸上輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>6. 輸送物の運搬方法及び荷役方法</p> <p>輸送にあたっては、危険物船舶運送及び貯蔵規則、その他関係官庁の指示、指導を遵守する。</p> <p>また、作業の実施にあたっては、熟練した責任者、優良な運転手及び作業員を従事させるとともに事前の放射線防護教育等の十分な教育訓練を行い、万全を期して安全な輸送を実施する。</p> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	<p style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px;">取扱注意</p> <p>3. 輸送予定時期及び輸送経路</p> <p>(1) 輸送予定時期（気象条件等により、変更となる可能性がある）</p> <p>発電所出発：2021年 8月 3日 受人地到着：2021年 8月19日</p> <p>(2) 輸送経路</p> <p>玄海原子力発電所 — トレーラによる陸上輸送（発電所構内輸送）</p> <p>玄海原子力発電所 ～ 米国 公共港 — ウラン新燃料輸送船による海上輸送</p> <p>米国 公共港 ～ フラマトム社 リッチランド工場 — トレーラによる陸上輸送（米国陸上輸送）</p> <p>4. 輸送事業者</p> <p>三菱原子燃料株式会社</p> <p>5. 輸送機器の仕様</p> <p>(1) 陸上輸送（発電所構内輸送）</p> <p>発電所構内輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>(2) 海上輸送</p> <p>海上輸送にあたっては、構造的に安全性の高い二重底で、他の貨物を同船舶に混載しない輸送船を使用する。</p> <p>なお、輸送に使用予定の船舶は「危険物船舶運送及び貯蔵規則」第45条に定められている丙種貨物運搬船の防災等の措置を以下の通り行っている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「災害対策緊急措置手引書」の備付け ・ 船内にある者が災害発生時の措置を行うために必要な資材又は機材の備付け（サーバイメータ、ポケット線量計、マスク等） <p>(3) 陸上輸送（米国陸上輸送）</p> <p>米国陸上輸送にあたっては、トレーラを使用する。</p> <p>6. 輸送物の運搬方法及び荷役方法</p> <p>輸送にあたっては、危険物船舶運送及び貯蔵規則、その他関係官庁の指示、指導を遵守する。</p> <p>また、作業の実施にあたっては、熟練した責任者、優良な運転手及び作業員を従事させるとともに事前の放射線防護教育等の十分な教育訓練を行い、万全を期して安全な輸送を実施する。</p> <p style="text-align: center;">- 3 -</p>	<p>輸送予定時期変更</p>